

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	結腸直腸癌患者の栄養リスク評価は化学療法の忍容性の指標となりうるか		
2. 対象患者	2008年4月から2020年3月まで弘前大学医学部附属病院腫瘍内科を受診された結腸直腸癌患者さん約220名。		
3. 対象となる期間	2008年 4月 1 日 ~ 2020年3月31日		
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院 腫瘍内科		
5. 研究責任者	氏名	佐々木 洸太	所属 腫瘍内科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	ありません。		
7. 研究の意義	結腸直腸癌の治療と栄養状態の関連について研究します。癌化学療法と栄養サポートケアの必要性について、検討していく準備となる研究です。		
8. 研究の目的	結腸直腸癌になった時点の栄養状態で、その後のリスクについて検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	診療録を振り返って行う研究で、患者さんに対して新たな試料採取は行いません。弘前大学医学部附属病院腫瘍内科に受診した患者さんの背景因子Cariatric Nutrition Risk Index (GNRI)で層別化し、血液検査、症状を比較対象として行う研究です。年齢、性別、PS身長、体重、原発巣部位、手術の有無、人工肛門造設の有無肝転移の有無、臨床病期、がん化学療法レジメン、がん化学療法ラインの既往(1st,2nd,3rdなど)、38度以上の発熱の有無、CRPの上昇の有無、血清総蛋白値およびアルブミン値、末梢血検査および末梢血の血球分画、発熱性好中球減少症の有無、入院加療の有無を診療記録から収集します。		
10. 個人情報の保護	研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。対象者の方より拒否の申し出が合った場合は研究対象から除外しデータを削除します。ただし、すでに匿名化のうえ解析済や研究結果公表済みの場合はデータを修正することは出来ませんのでご了承ください。		
11. 利益相反に関する状況	なし		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 腫瘍内科 医員 佐々木 洸太		
	電話	0172 - 39 - 5346	FAX 0172 - 39 - 5347